

街区の再生

信州大学工学部建築学科

建築設計製図Ⅱ 課題

課題内容

須坂市の歴史的街区を対象として、都市組織の
個別的再生を通じ、街区全体を段階的に再生する

その全体プログラムを組み立てるとともに、
個別的再生を個々に設計する

(ex: step0→step1→step2→step3)

対象範囲

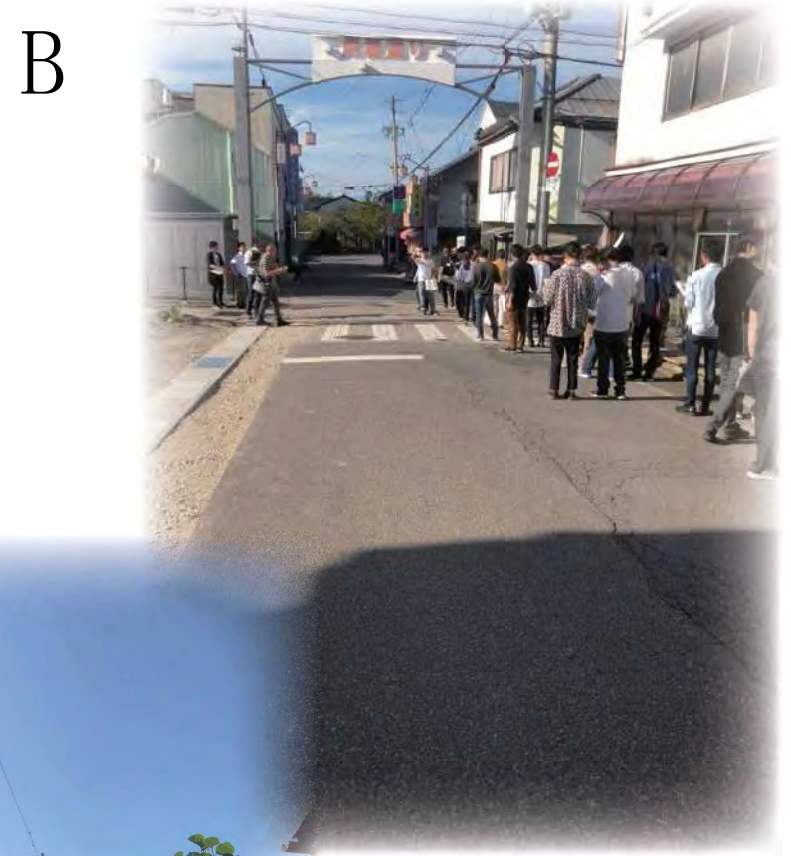
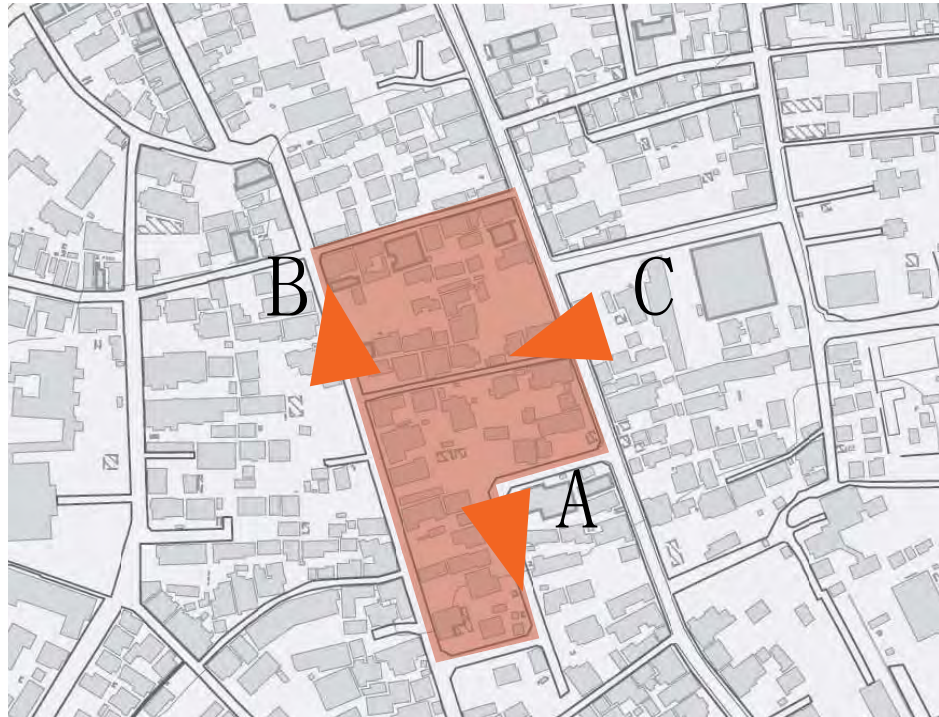
1. 対象街区
2. 対象街区の周りに通っている道
3. その道に面する敷地



敷地調査



敷地調査



C

講評会

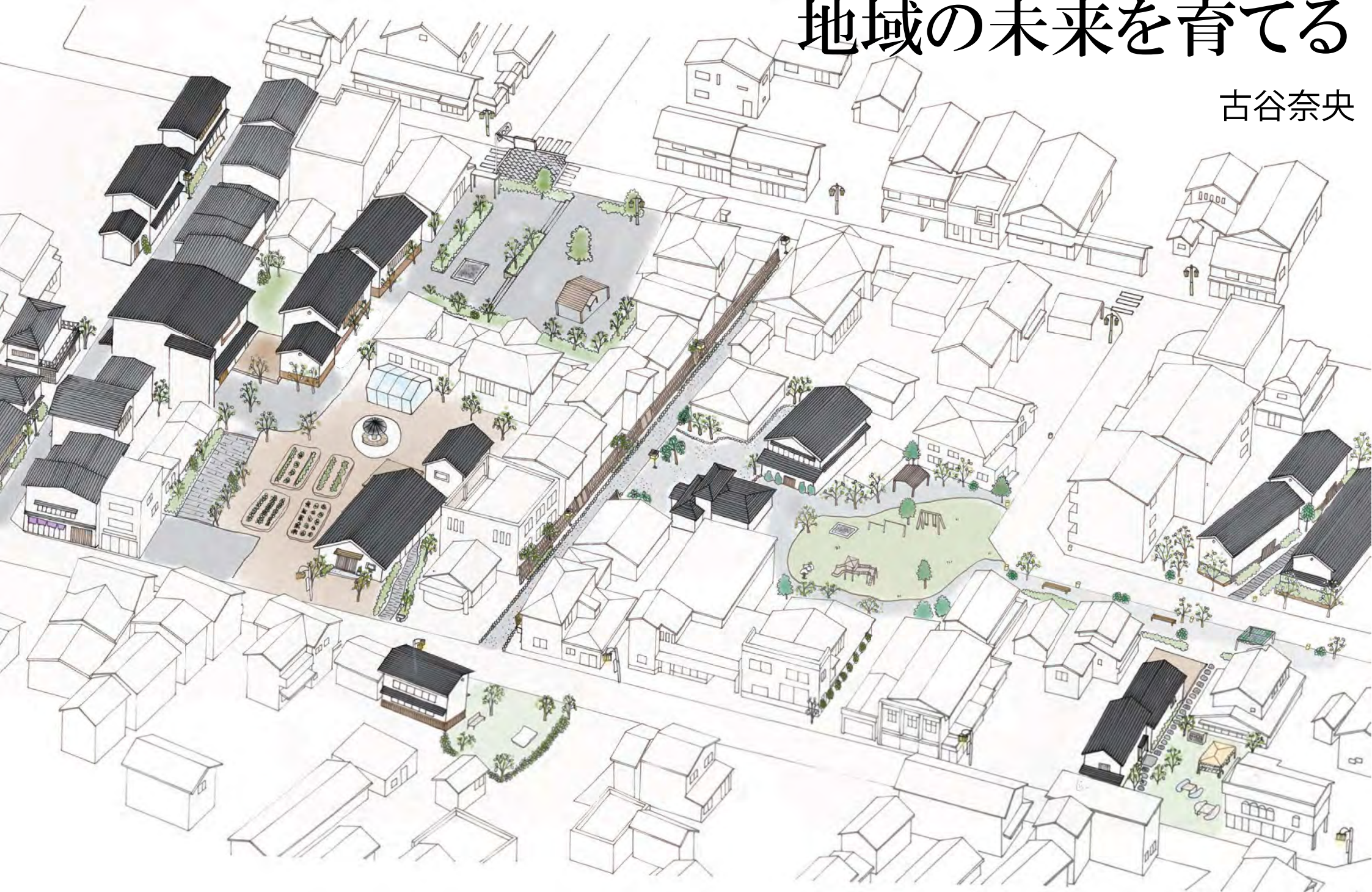
前半：2020/11/14

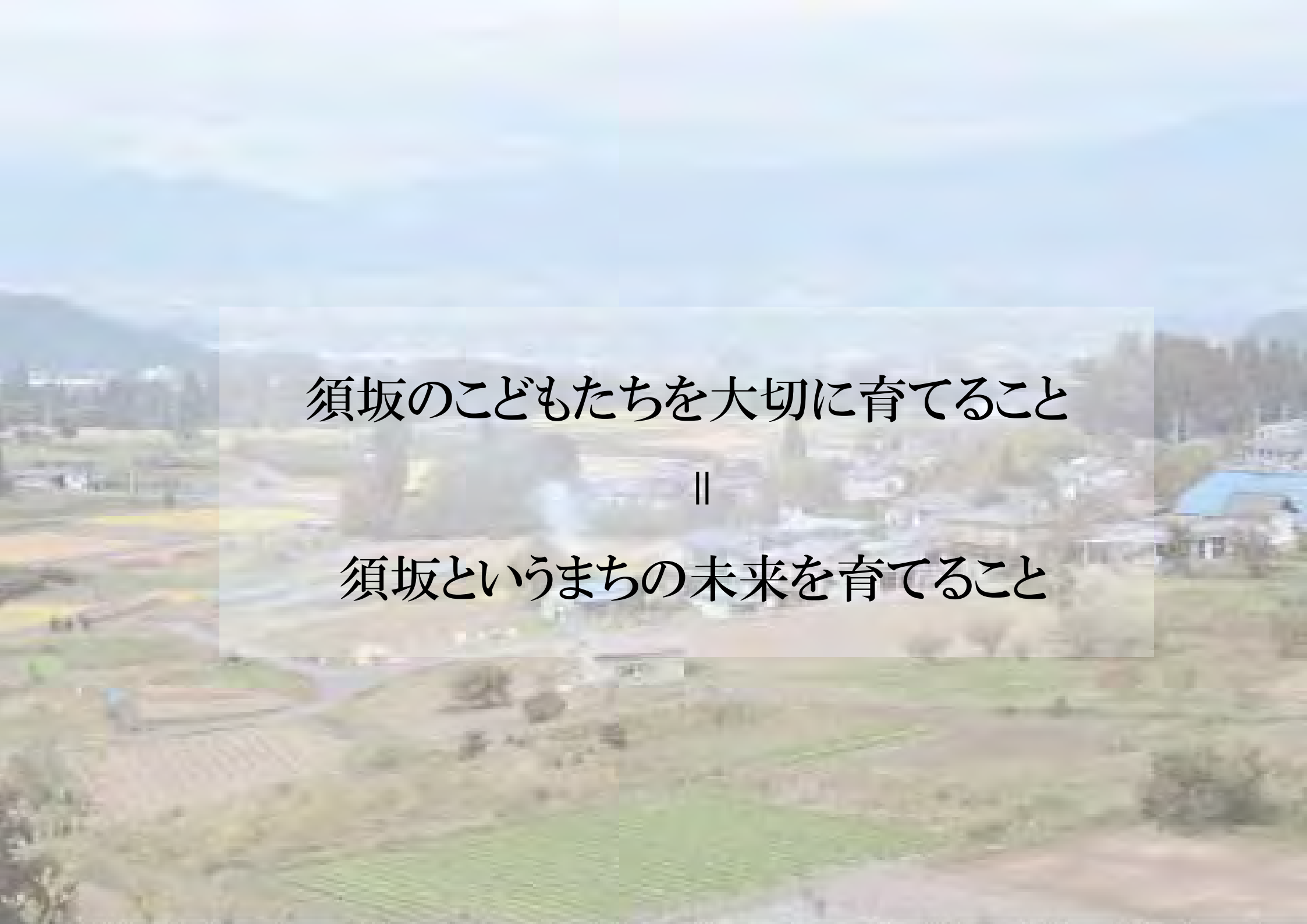
後半：2020/01/23



まち
地域の未来を育てる

古谷奈央

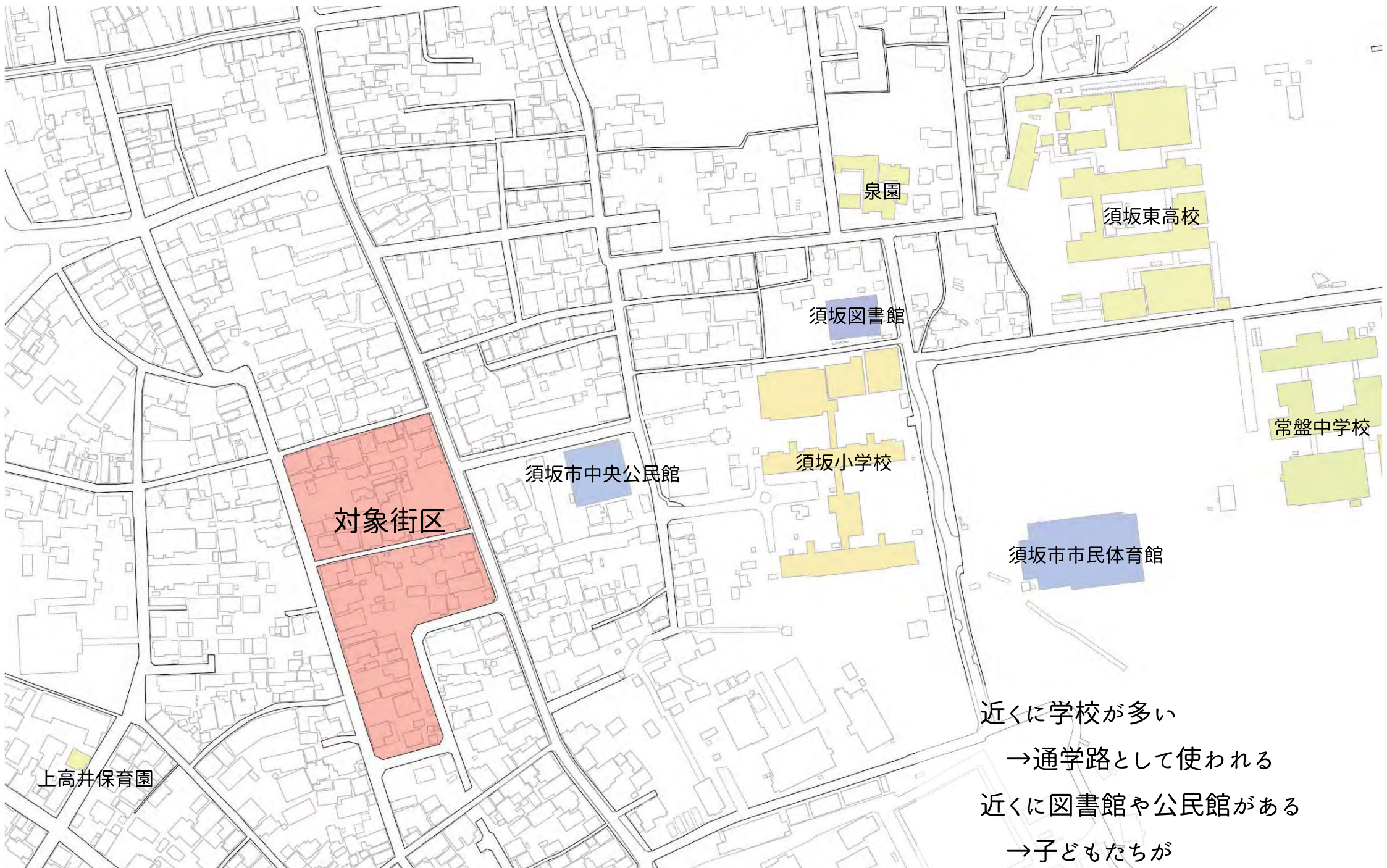


An aerial photograph of a rural landscape. In the background, there are rolling hills and mountains under a clear sky. The middle ground shows a small town or village with various buildings, including a prominent blue-roofed structure on the right. The foreground is a mix of green fields and brownish patches, possibly agricultural land. A semi-transparent rectangular box is centered over the image, containing Japanese text.

須坂のこどもたちを大切に育てること

Ⅱ

須坂というまちの未来を育てること



近くに学校が多い

→通学路として使われる

近くに図書館や公民館がある

→子どもたちが

(放課後・休日に) 集まる場所に近い

STEP0 現状分析



本町通り



中央小路



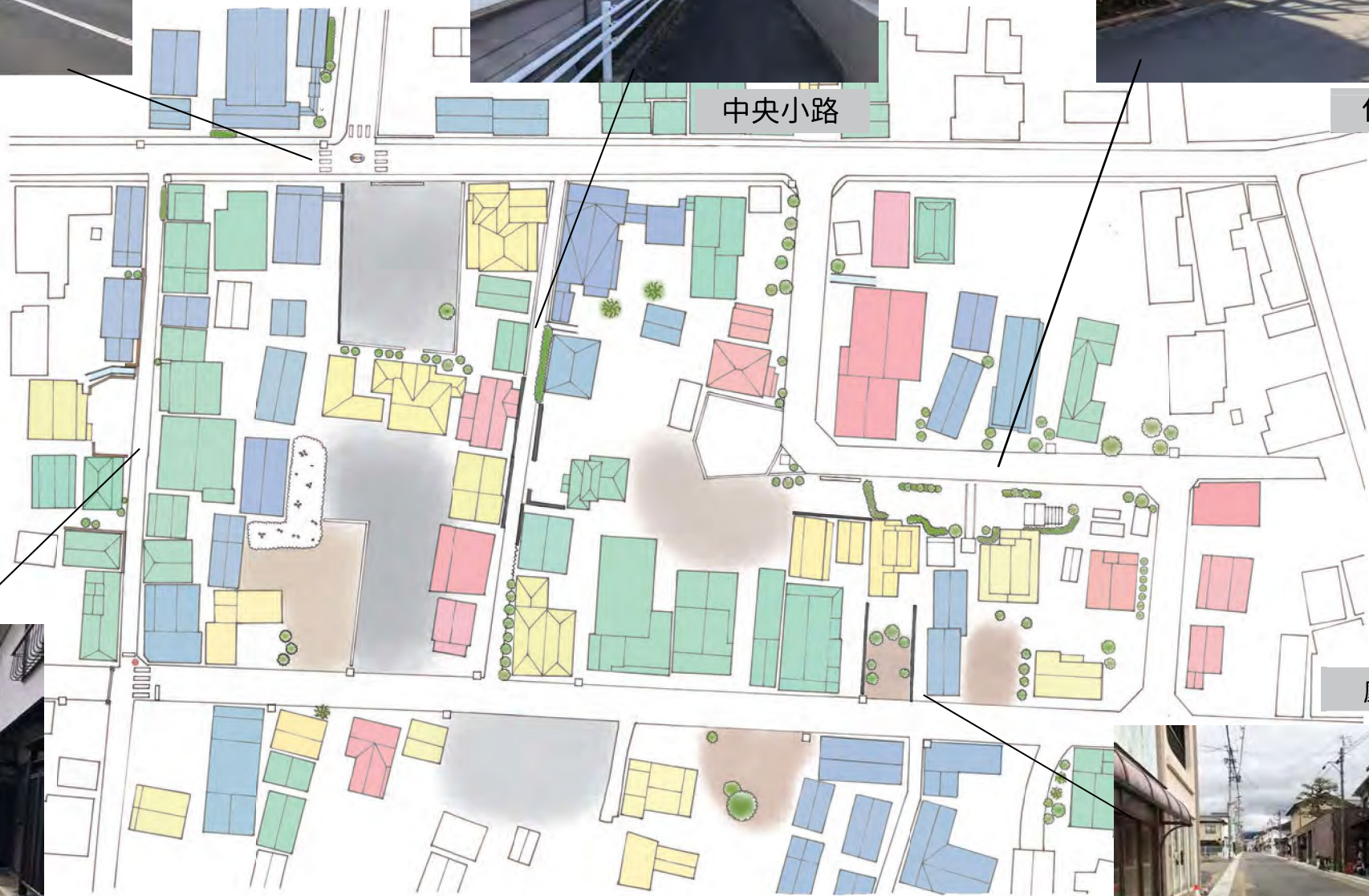
住宅街路



大門小路



劇場通り



古め
昔からありそう

新しめ
最近できた



柵・ガードレール
塀 (コンクリート)

塀 (木)

土
コンクリート

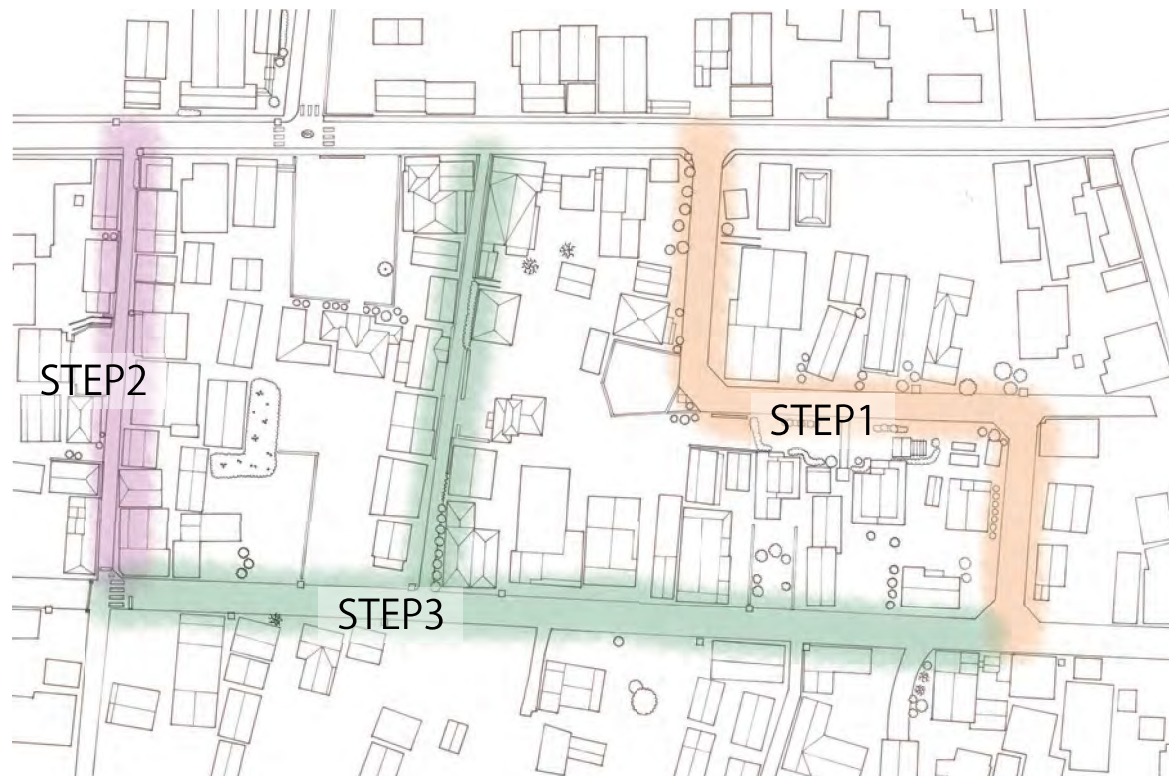
□プログラム

道に面するエリアに
それぞれの違った役割を持たせる



須坂の教育・子育て支援の
拠点となる場所をつくる

こどもたちとの繋がりの対象



STEP1 子を持つ親たち

子育て支援施設とファミリー用住宅を公園でつなぐ

STEP2 地域のひとたち

建物の修景と教育・福祉の連携を持った施設をつくる

STEP3 観光客たち

観光向けの建物の再生と道の整備

子どもと親たちが集う場所

建物

子育て支援施設

ファミリー用住宅

空き地

公園

住宅街路

子育て支援施設

ファミリー用住宅

公園

STEP1

こどもたちと親たち



歴史と文化を伝える場所

建物

デイサービスセンター
教室
学童

空き地

広場
畑

建物の修景

大門小路



■STEP2 こどもたちと地域のひとたち

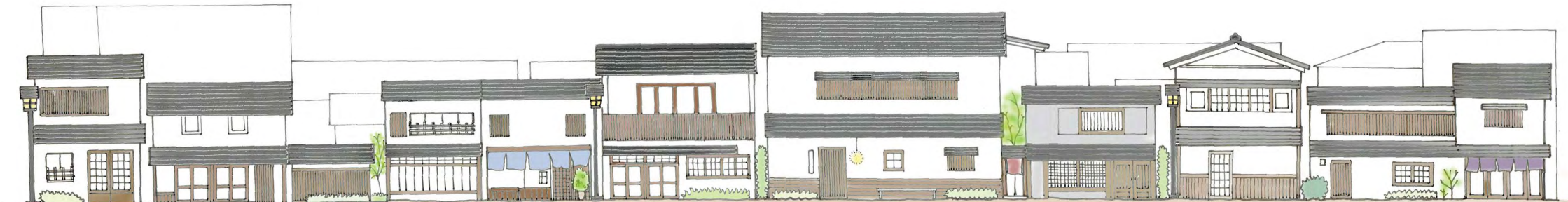
□大門小路 建物の修景

こどもたちの通学路として使われている道

修景前



修景後





デイサービスセンターと学童

多くの出会いが生まれる場所

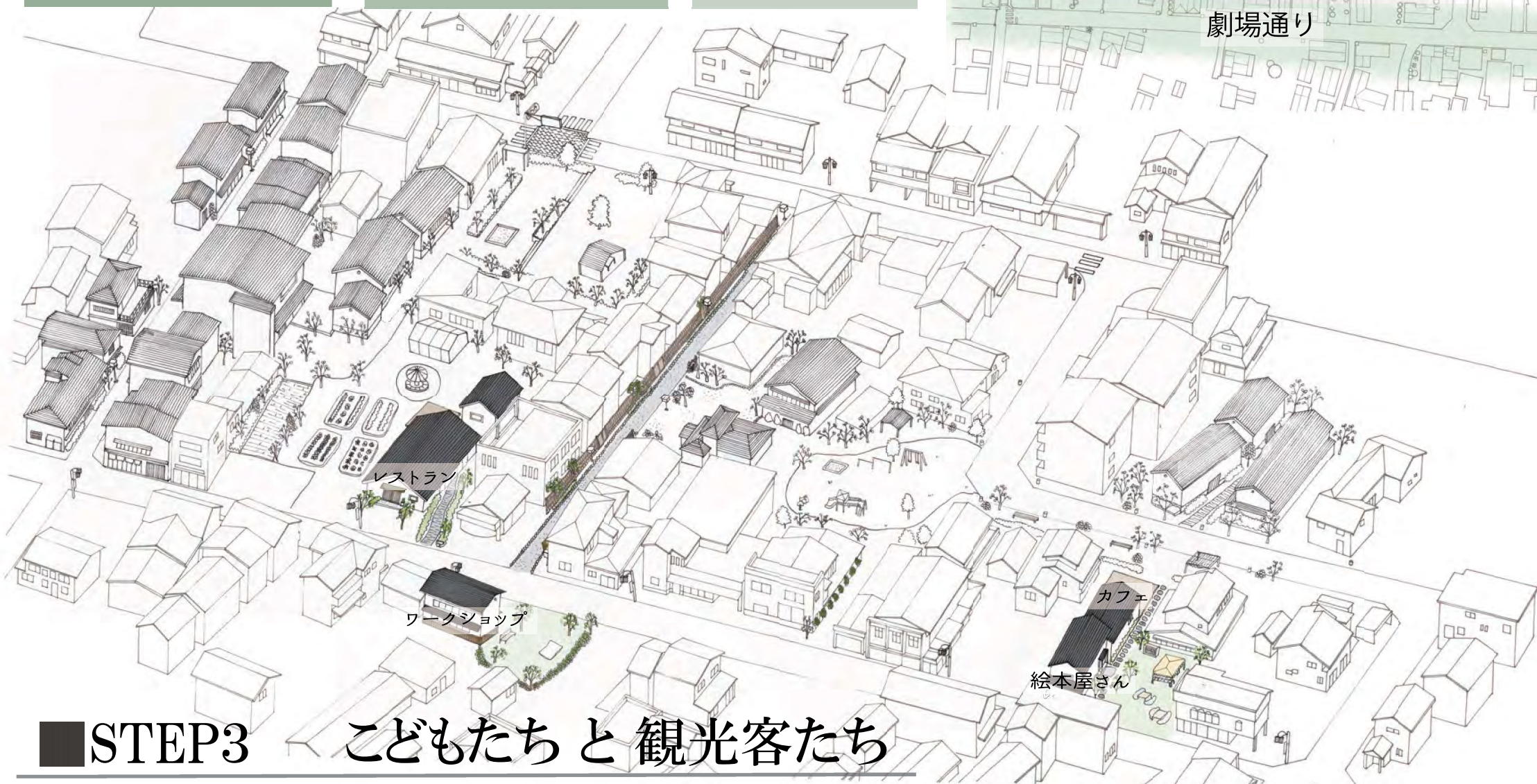
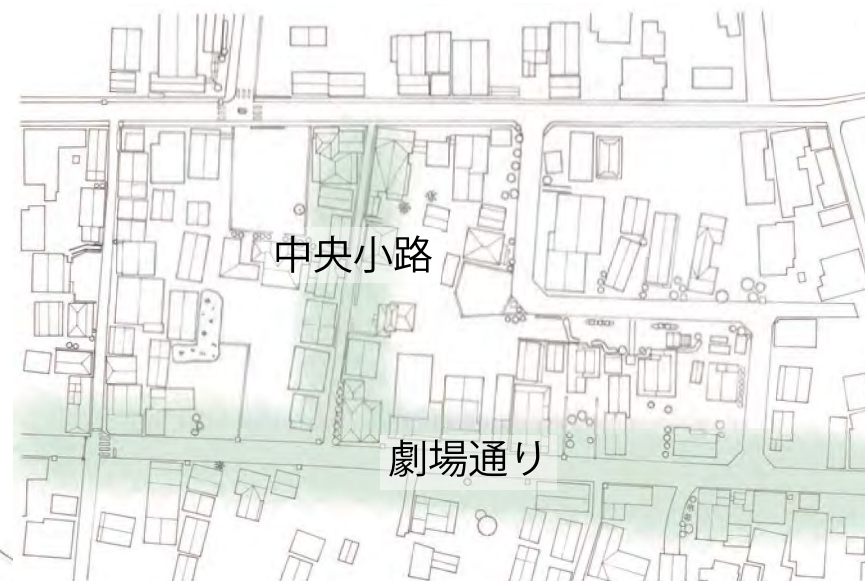
建物

レストラン
ワークショップ
絵本屋さん
カフェ

空き地

庭

中央小路の整備



STEP3 こどもたちと観光客たち

□昔の活気を取り戻す

施設の再生

○レストラン

STEP2 の畑で採れた野菜を使った料理 / 野菜を収穫する体験ができる

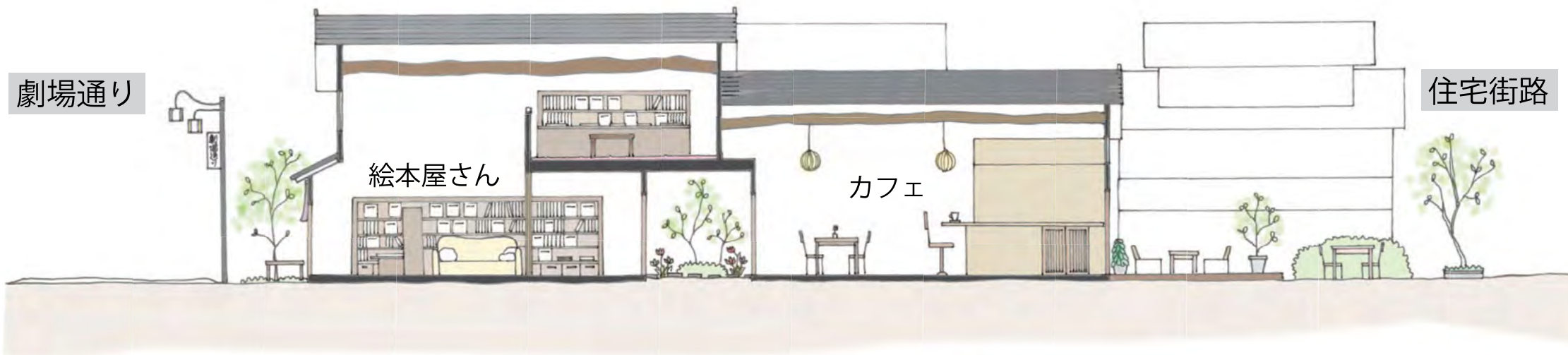
○ワークショップ

長野、須坂ならではのワークショップや親子イベントを開催する

繭細工体験・そば打ち体験・フルーツジャム教室など

親子の料理教室・季節ごとのお祭りなど

○絵本屋さんとカフェ



中央小路

絵本屋さんとカフェ





家族同士の
繋がり

歴史と文化の
継承

多くの人との
出会い

ご清聴ありがとうございました。